

～職業倫理に関する研修～

新しい思考方法「エフェクチュエーション」
による問題解決とは！

望みに寄り添い
多忙な現場で働く
あなたに届けたい

研修概要

人生の終盤期までケアに携るスタッフにとって職業倫理は欠かせないもの。
しかし、多くの倫理研修は「正しいこと」「善いこと」に焦点があたり、個別性が高い現場で働く職員の気持ちに届きにくいところもあったかと思います。
そこで、ご利用者の望みに寄り添うために“今、何ができるか”を、新しい思考方法「エフェクチュエーション」を踏まえ、一緒に考えてみませんか？ 問題解決の突破口を見つけるアイデアやヒントなど、日々の業務に生きてくると思います。

☞「エフェクチュエーション」とは、経済学的意思決定理論で、予測不可能な状況下での意思決定と行動のプロセスを指します。
将来を予想して準備してから問題を解決するのではなく、今できることからとにかくスタートして行動しながら、その過程で生じたものをうまく活用して問題を解決したり、望ましい状況を作り出していこうとする考えです。

日時・会場

	日時	内容	形式
1回目	令和6年12月20日(金) 16:00～17:00	介護現場と倫理について	オンライン・ライブ配信
2回目	令和7年2月7日(金) 15:00～17:00	新しい思考方法による実効的解決方法は？	集合

※2日間とも出席してください。

2回目会場：三鷹市福祉Laboどんぐり山
3F研修室(三鷹市大沢4-8-8)

定員：20人(先着制)

対象者：三鷹市内の介護事業所の職員
(職種不問)

*主に中堅・リーダーの方を対象に
しています。

お申込み

下記のURLか二次元コード
からお申込みください。

<https://forms.gle/VmsHgZFkhoZjHmnLA>

締切：令和6年12月10日(火)

講師

角田 ますみ 氏

早稲田大学大学院人間科学研究科修了。
杏林大学保健学部准教授(専門:生命倫理学)、看護師。
専門はバイオエシックス(生命倫理)、主にアドバンス・
ケア・プランニング(ACP)などの人生における意思決
定支援のあり方や、高齢者ケアと倫理的ジレンマ等へ
の対応について研究を行っている。



- ☆受講料は無料です。
- ☆市役所より送迎バス🚌のご利用ができます。
ぜひ、ご活用ください。

主催 三鷹市

問い合わせ先

三鷹市福祉Laboどんぐり山
三鷹市介護人財育成センター



0422-24-7350